

情報公開文書

研究の名称

「体幹部の放射線治療における体表ランドマークを用いた皮膚マーカースセットアップ法の有用性に関する後ろ向き観察研究」

版管理番号: ver1.2(2025 年 9 月 12 日)

1.研究の対象となる方

対象症例：2020 年 10 月 26 日から 2025 年 8 月 31 日までに千葉県がんセンターで胸部、腹部および骨盤部に対して放射線治療を受けた患者さん

2.研究の目的・研究の方法

千葉県がんセンター放射線治療部では、患者さんにやさしく、高精度な放射線治療を提供するために、日々新しい取り組みを進めています。

一般的に、放射線治療では患者さんのお体に直接しるし(皮膚マーキング)を描き、その皮膚マーキングに治療室内のレーザー光を合わせることで、治療時の姿勢を毎回同じように再現しています。しかし患者さんの中には、皮膚マーキングを描かれることに抵抗を感じたり、皮膚マーキングが消えないように入浴や日常生活動作に細心の注意を払ったりと、審美的・心理的な負担が多いといわれています。

そこで私たちは、皮膚マーキングを用いない新しい位置合わせの手法として、おへそを目印にしてレーザー光を合わせる方法を考案し、2024 年 4 月から現在まで、実際の治療で試してきました。この方法により、皮膚マーキングを用いずに治療時の位置合わせができるようになりました。

この研究では、これまでの放射線治療の実施記録をもとに、皮膚マーキングを用いた従来の方法と比べて、おへそを使った方法でも精度良く位置合わせができているのか、体型によってこの方法の効果が違うのかといったことについて解析し、新しい位置合わせ手法の有用性を評価します。

この研究により、皮膚マーキングに抵抗を感じる患者さんにも安心して治療を受けていただける方法が確立できると考えています。さらに、私たちの業務効率化にもつながり、患者さん一人ひとりにとってより快適な治療環境を作ることができると期待しています。

3.研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録および放射線治療情報システムから診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、年齢、性別、身長、体重、がん種、照射部位、放射線治療計画用 CT 画像、画像誘導放射線治療用 CT 画像、照射方法・照射実績・照射位置情報等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、患者番号(診察券番号)、生年月日、住所等)を削除して解析に用います。

4.研究が行われる期間および研究者名

千葉県がんセンター単独の研究です。研究責任者および研究分担者は以下に列記します。

研究責任者：	山下 慶	(千葉県がんセンター放射線治療部	診療放射線技師)
研究分担者：	中村 優平	(千葉県がんセンター放射線治療部	診療放射線技師)
	森田 翔永	(千葉県がんセンター放射線治療部	医学物理士)
	東ヶ崎 厳太郎	(千葉県がんセンター放射線治療部	医師)
	原 竜介	(千葉県がんセンター放射線治療部	医師)

5.個人情報の保護について

収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、患者番号(診察券番号)、住所等)を全て個人が特定できないように加工して使用しております。研究成果は学会や学術雑誌等で発表を予定していますが、患者さんを特定できるような個人情報は利用しません。

6.研究の資金源および利益相反について

本研究を構成する全ての構成員は利益相反を有しません。

7.この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8.この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター 放射線治療部 山下 慶
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL：043-264-5431(代表番号)